

コンセプト

雪への感謝祭

- Blessed by the Snow -

雪は「困りもの」から、札幌が持つ「かけがえのない財産」へ。

札幌に暮らす私たちにとって、「厄介者」や「困りもの」として捉えられがちな雪。一方で、雪があるからこそ、このまちは美しく彩られ、世界中から多くの人々を惹きつけます。

このリブランディングには、「雪は困りもの」という視点を転換し、いま一度みんなで雪の価値を分かち合い、感謝するお祭りに進化させたいという想いを込めています。理念に共感していただける市民、来場者、企業との連携を深め、多様な繋がりを生み出しながら、未来へ続く持続可能なイベントへと進化することを目指します。そしてその「雪への感謝祭」という新しいコンセプトを視覚化し、統一的なビジュアルイメージを定着させるため、この度、ロゴやキャラクターを新たに作成しました。

■ビジュアルイメージ



会場内のパネル等装飾のほか、公式記念品や広報物など、様々な場面で展開し、新しい雪まつりの世界観・イメージを視覚的に統一していきます。

■ロゴマーク



新しいコンセプト「雪への感謝祭」を象徴するマークとなるよう、「雪の結晶」をモチーフに多様な人々が集まって楽しんでいる様子を表現しています。

■キャラクター



さっぽろ雪まつりの新たなキャラクター「SAPORON(サポロン)」。サポロンは、先祖代々山の奥深くで雪を守り続ける雪男、イエティ。いつもは優しく温かい心を持っていますが、雪の存在を脅かすものには、自然の脅威として少し怖い表情も見せることも。

■ポスター



新たなコンセプト「雪への感謝祭」とロゴマークを中心に据え、さっぽろ雪まつりの賑わいを表現しています。雪の結晶の中にはサポロンの姿も。

「雪への感謝祭」という新しいコンセプトのもと、市民、来場者、企業と「共に作り上げる関係」を構築し、さっぽろ雪まつりを次の世代・未来へつないでいきます